

夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」

ABU Community Newspaper

広報
ABU

あぶ

1

Jan. 2011



ふるさとで 20歳の振袖華やかに!!

36人が新成人(P4~6に関連記事)

- 新春 あいさつ P2・3
- 36人が大人の仲間入り P4~6
- 議会 だより P10・11

No. 475

平成23年1月20日

発行 ● 阿武町役場 編集 ● 阿武町役場総務課 Tel 08388-2-3111
URL ● <http://www.town.abu.lg.jp> 印刷 ● (有)松陰堂印刷所

新春

平成二十三年

年頭のあいさつ

阿武町長

中村 秀明



新年おめでとうございます。
町民の皆様には、平成23年の輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えになりましたこと心からお喜びを申し上げます。

昨年1年を振り返ってみますと、本町の町制施行55年目の節目の年であったことから、平和都市宣言や子ども議会の開催、夏川りみさんのコンサートを始め数多くの記念イベントを開催し、多くの町民の皆様にご参加頂いたところであります。

また一方では、昨年は、夏の平均気温が統計史上最高

を記録する、猛暑、酷暑、そして小雨の毎日が続く中で、反面、7月中旬には、いわゆるゲリラ豪雨の発生により、国道191号の全面通行止めが7日間も続くなど、住民生活に大変な支障を来たし、多くの教訓を残したことは記憶に新しいところであります。

この様な不安定かつ極端な気象条件の下で、水稲や梨、キウイフルーツ等の本町の特産果実等も大きな減収、更に品質低下を余儀なくされ、特に、米においては、戸別所得補償制度を見込んだ、生産者米価の下落等が追い打ちをかける事態となりました。

一方、本町におきましては、平成22年度から平成26年度までの阿武町基本計画後期5カ年計画に基づき、継続事業である町道汐入野地線を始め、町道岩坪八保線道路改良事業、奈古小学校及び給食センターの改築事業、地域活動支援センター建設工事、福賀小学校・阿武中学校太陽光発電設備工事、奈古浦消防庫新築工事、福賀分団への普通消防ポンプ車整備事業、のうそんセンター及び宇田ふれあい体育館の屋根及び外壁等補修工事等の事業も皆様方のご理

解のもと、概ね計画どおり、完成なり、進捗しています。

今、最も重要な課題は、住民の安全の確保、そして毎日の生活の安心に対する体制整備であると考えています。

その意味で、今後も消防防災体制の強化や、装備の充実には万全を期すると同時に、今年には特に、高齢化の進行に伴ういわゆる「医療難民」、「買物難民」等の解消のための、路線バス、外出支援サービス等の再編による新たな交通体系の確立に向けた取り組みを進めてまいりたいと考えています。

阿武町教育委員会

教育長 小田 武之



明けましておめでとうござい
ます。皆様方には、明るく
希望に満ちた、輝かしい新春
をお迎えのことと心からお喜
び申し上げます。

さて、本町では、「夢と笑顔
あふれる『豊かで住みよい文

ているところであります。

なお、町財政は、引き続き
大変厳しいことは言うまでも
ありませんが、徹底した行財
政改革による経費の削減と費
用対効果を検証しながらの重
点的な予算執行による、健全
で効率的な行財政運営に鋭意
努めています。

町では、近く平成23年度の
予算編成にも取りかかります
が、今までの反省と成果を踏
まえ、また、皆様方のご意見
等も反映しながら、是非、夢
と希望のもてる予算としてい
きたいと考えています。

「化の町」の理念を踏まえ、
町づくりを進めておりますが、
阿武町教育委員会では、いき
いきと未来に輝く人づくりを
教育の基本に掲げ、生きる力
やふるさとを愛する心を育み、
子どもから高齢者まで、生涯
を通じて学び続けることがで
きる生涯学習社会をめざした、
人づくり・地域づくりを推進
しております。

学校教育の推進に当たって
は、子どもたちが自分の可能
性を見出し、夢の実現に向け、
「確かな学力」や、他人を優
しく思いやる「豊かな心」、た
くましく生きるための「健や

いずれにいたしましても、

知恵と工夫を凝らし、健全財
政を堅持しながら、新たな基
本計画「元気！あぶ町！50
01プラン」に基づき、夢と
笑顔あふれる「豊かで住みよ
い文化の町」の創出に向けた
「小さくても個性が光る自立
した町づくり」を目指して、
各種施策を引き続き積極的に
進める所存ですので、町民の
皆様のご支援ご協力を切にお
願い申し上げます。併せて、町民
皆様のご多幸を心よりお祈り
いたしまして、私の新年のご
あいさついたします。

かな体」など、知・徳・体の
調和のとれた「生きる力」を
育んで行きたいと思えます。

現在学校では、確かな学力
の定着を図ることが重要な課
題となっております。毎年実施
する全国学力学習状況調査の
結果を分析し、授業改善や基
礎・基本の徹底、家庭との連
携、そして、子ども達一人ひ
とりの個性や能力を育てる、
きめ細やかな指導などを通し
て、学力の一層の定着を図っ
ていきたいと考えます。

また、小学校と中学校の連
携について研究を進め、より
確かな学習体験を進めたいと

阿武町議会

議長 田中敏雄



新年おめでとうございます。
平成23年の年頭にあたり、
阿武町議会を代表いたしましたし
て、謹んで新年のごあいさつ
を申し上げます。

町民の皆様には、新しい年
を健やかに迎えになられま
したことと、心からお喜び申
し上げます。また、平素から
町政の推進について、温かい
ご支援とご協力を賜り、厚く
お礼申し上げます。

さて、顧みますと、昨年は、
政治・経済ともに激動の年で
ありました。国政では、「政治
と金」「問題発言」等々によ
る総理大臣の交代があり、7
月に行われました参議院議員
選挙においては与党民主党が
過半数割れを起こし、衆参両
院で、いわゆるねじれ現象と
なり、先行き不透明な政局が
続いております。

また、新たな取り組みとし
て、「子ども手当」の支給が
開始されましたものの、マニ
フェストにうたわれた額の半
額支給となり、円高に伴う景
気の低迷が続く中で、今後の
財源確保は、難航することが
予想されます。

阿武町においては、春先の
低温と、夏の猛暑・酷暑によ
る異常気象が、収穫量の減少、
品質の低下等を生じ、第1次
産業を基幹産業とする当町に
おいては、大変な打撃になっ
たところであります。そのう
え、政府は加盟国間で完全な
貿易自由化を図る経済的な枠
組みである、環太平洋戦略的
経済連携協定、いわゆる平成
の開国とも言われる「TPP」
に関する協議を開始する姿勢
を打ち出しており、この協定
に参加した場合には、農業、
漁業、林業に対する価格の大
幅な低下が懸念され、今後の
動向に注視していきたいと考
えております。

また、昨年7月には局地的
なゲリラ豪雨により、国道1
91号の木与・田部間での通
行止めは7日間にも及び、1
本の幹線道路に頼っている地
域の脆弱さが露呈されました。
今後は、迂回路線としての、

思います。

さらに、今年も、ふるさと
愛を基盤として、学校・家庭
・地域社会が一体となつて、
地域の教育環境を有効に活用
した、特色ある学校づくりを
推進していく所存です。

今年2月末には、奈古小学
校と給食センターが完成しま
す。完成後は、校名を阿武小
学校としてスタートいたしま
す。この新しい学舎から、未
来に輝いたくましい阿武町っ
子が誕生することを期待して
おります。

完成する給食センターでは、
地場産食材の活用を積極的
に
山陰自動車道の建設促進へ向
けて、関係機関と連携しなが
ら、強力に推進していく所存
でございます。

近年、高齢者の所在不明事
件が発覚し、無縁社会、買物
難民と言った言葉が使われる
ように高齢者を取り巻く環
境は大変厳しくなっております。
高齡化の進む阿武町にお
きまして、高齢者の方々に、
自分の生き甲斐づくりにつな
がるシステムの拡充や、地域
の中で自信を持つて生活をし
ていただけるよう、自治会を
はじめとした、地域住民によ

進めるなど、学校給食を通し
て、食育の推進に努力したい
と考えます。

社会教育の推進にあつて
は、中央公民館、福賀・宇田
郷の各公民館と連携をとりな
がら、皆様方に、様々な学習
機会を提供すると共に、多様
化する学習ニーズに対応し、
皆様方の健康・体力の増進、
コミュニティづくりに向けた
スポーツの提供をしてまいり
たいと考えております。

今年10月には、山口国体が
開かれ、阿武町では、デモン
ストレーションとしてのスポ
ーツ行事、障害者ソフトボー

る協力体制の確立も必要と考
えております。国、地方が財
政的に厳しい時こそ、自立し
た町づくりを続ける為にも、
執行部、議会、町民が三本の
矢の教えるとおり、全力を傾
注し課題の解決に取り組まな
ければならないと思います。

阿武町では、昨年4月より、
基本構想「元氣！阿武町！5
001プラン」に基づく、基
本計画の後期5カ年計画の事
業実施が始まっております。
私共、議員一人ひとりが、
基本理念にある「町民主役の
まちづくり」「未来にひろが

ルが、道の駅阿武町隣接広場
で開催されます。大会当日に
は多くの方に運営ボランティア
としてご参加をお願いする
こととなりますが、選手の皆
さんへの応援や、お見えにな
る方への温かいおもてなしを
通して阿武町のやさしさもお
届けしたいと考えております。

本年も、ふるさと愛に根ざ
した教育活動を推進して参り
たいと考えておりますので、
ご支援とご協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。皆様方
のご健勝とご多幸を心よりお祈
りいたしまして、新年のごあ
いさついたします。

る安心なまちづくり」「自立と
協働のまちづくり」実現のた
め、夢と笑顔あふれる「豊か
で住みよい文化の町」を目指
し、基本計画に基づく事業の
実施に向け、全力で取り組ん
でまいります。

どうか、本年も町議会に対
し、変わらぬご理解と一層の
ご協力を賜りますようお願い
申し上げますとともに、皆様
にとつて今年一年が健康で明
るい幸せな年でありますよう
心からお祈り申し上げます。
で、新年のごあいさつといた
します。

成人式



36人が大人の仲間入り

新成人を祝い励ます第63回阿武町成人式が1月2日、町民センターで開催されました。今年、大人の仲間入りをしたのは、平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた36人（男17人・女19人）で、当日の式には34人が出席しました。

平成3年といえば、第10回町長選挙で小田徳太郎氏が初当選、宇田小中学校合同屋内運動場が完成、奈古・筒尾トンネル完成、台風19号が直撃、町内の被害総額が3億5000万円になったのもこの年。国外では、湾岸戦争が勃発、多国籍軍がイラクを攻撃、ソビエト社会主義共和国連邦、崩壊。国内では東京都の新都庁舎がオープンしたほか長崎県雲仙普賢岳で大規模な火砕流が発生したのもこの年です。

式では、中村町長の式辞、小田教育長の激励の言葉、田中議会議長の祝辞に続き、成人者の自己紹介や記念品の贈呈などが行われ、成人を代表して田中万智さん（宇生賀中央）が代表謝辞を述べました。また、式に続いて青春メッセージ、記念撮影が行われ、成人者の門出を祝いました。

大人の第一歩を踏み出した新成人36人

敬称略・（ ）は出身集落

☆池田	飛鳥（岡田橋）	☆高橋	美波（西の2）	☆小野佳奈恵（下笹尾）	
☆大野	瀬奈（浜の1）	☆西村	千春（浜の3・4）	☆末舛	沙織（森見藤）
☆小田	有紗（宇久）	☆原田	早紀（野柳）	☆鈴尾	陽太（金社）
☆小田	香織（宇久）	☆堀	円香（美里）	☆田中	万智（宇賀中央）
☆小野	寛史（浜の2）	☆松浦	敬祐（浜の3・4）	☆羽鳥	倫哉（下笹尾）
☆小野	雅（東方）	☆三吉	理恵（西の2）	☆原田	歩（栃原）
☆小野	里佳（野柳）	☆吉村	祐輔（水ヶ迫）	☆吉岡	友耶（中村）
☆河野	夏実（寺東）	☆石川	亜莉沙（森見藤）	☆大賀	尚（尾無畑）
☆神上	勇氣（浜の2）	☆市原	晃紀（下東郷）	☆近藤	鈴香（惣郷）
☆下基	卓央（寺東）	☆岩本	雄樹（中村）	☆佐伯	俊（宇田中央）
☆水津	辰則（浜の3・4）	☆大石	真帆（中村）	☆水津亮太郎	宇田中央
☆杉村	理絵（水ヶ迫）	☆大艸	裕太（飯谷）	☆野村祐季江	（宇田浦）

二十歳の青春メッセージ （一部抜粋要約）

求めているもの、
求めているもの

寺東 下基 卓央



僕は、中学のころから車を造りたいという夢を持っていました。その気持ちは、高校に入ってから変わることなく去年就職試験を受けました。でも、行きたい企業から求人をもたえず、夢をあきらめかけていると、担任の先生からある企業を薦められ今、名古屋にいます。夢を叶えることは出来ませんでした。近い形で実現しています。

ですが、両親には不安や心配をかけてしまいました。「就職できないのではないかと」という不安、名古屋での新しい生活、辞めてしまうかもしれない心配。口には出しません

が、心の中ではそう思っていたのではないかと思います。同じ不安や心配が僕にもあります。これからチャレンジしたいこと、新しい夢が出てきて、今いる企業を辞めてしまい、最低な親不孝者になつてしまふかも知れませんが、もし、そうならなつてしまつたとしても自分の力で乗り越え、どんな小さな形でも両親に恩返しをしていきたいです。

また、この阿武町が、いつ帰つてきてもいい町だと思えるようにあつて欲しいです。

ここまで育ててくれた、両親と阿武町にありがとう。

夢の実現と もう一つの挑戦

宇久 小田有紗



私は今、広島市の広島外語専門学校で英語や接遇マナーの勉強をしています。「親元から離れ一人で生活して来い」とは父の言葉です。また、高校2年時に1年間アメリカへ



成人代表の田中万智さん（宇生賀中央）

祝

平成23年 第63回



決意を新たに成人式を迎えた新成人のみなさん

留学する前に言われた「現場に行つて感じて来い」と同じ言葉でもあります。

アメリカ留学は期待と不安でいっぱい、国風や文化、歴史はもちろん、ライフスタイルが日本とは、ちがいが戸惑いを感じ、最後まで慣れなかったのは食事です。日本の食文化や、親の手料理がいかに素晴らしいかわかりました。

日本から旅立つ時の家族との別れはもちろん、ホストファミリーが3軒変わることもかなりつらかったです。

食卓を囲む家族のコミュニケーションの大切さを感じました。休日には、パーティーなどで盛り上げました。ワーク・ア・バランス、つまり、仕事と遊びのバランスがとれていて家族や友達を非常に愛しています。

また、定期的に行われるオリエンテーションでは、世界各国の様々な留学生と名刺交換をして、私自身は、山口県と阿武町の清ヶ浜をプレゼンテーションしました。会話は自分から積極的に声をかけることが大切で、世界各国には色々な考え方があり、日本や自分がないものを取り入れるチャンスが膨らみました。

大国アメリカを体験したことは、逆に日本が素晴らしい国であり、日本の衣・食・住のそれぞれに文化、歴史があり、世界に発信できるものであることも確信しました。

帰国前に両親から「英語を覚える前に日本語をしっかり覚えて行け」と言われました。留学中は日本のことを多く聞かれ、英語で伝えるには自分の国を理解し具体的に答える必要があります、いかに基本ができてないか実感し、基本とコミュニケーション能力を磨くことが在学中の私の課題です。自分の国に誇りを持つ幸せを留学で感じ、帰国後、一つの大きな夢は実現しました。もう一つの夢は英語が活かされる職業に就くこと。そして、自分に投資してくれた親や、家族、お世話になった地域の方々に恩返しをすることです。本当に阿武町に生まれて良かった。どこにいても帰れる「ふるさと阿武町」があります。都会に生まれ育った人には味わえない私たちの宝です。阿武町は単独行政として厳しい状況と思いますが、私たちも先輩方と一緒に、ふるさとを残せるようにしていきたいと思っています。

青春メッセージ

金社 鈴尾陽太



僕は、大学に入るまで自分の生き方について何も考えていませんでした。大学もただ、理系が好きで、後々のためにと広島大学総合科学部を選びました。

ところが、大学に入って一年経ち、自分の専攻を選ぶ段になってようやく自分の将来を考え、なんとなく進学したのがこれで良かったのかと。単にもう4年間の、モラトリウムがほしかっただけではないのか。4年間の学費に見合うだけのものを自分は学べるのか。と考えるようになりました。

入学後1年弱の間に色々なことを経験し、ようやく自分が歩く道が見えて来たような気がします。その道とは、教師になること。きっかけは、自分の部屋にテレビがないことでした。僕は、大学でラグビー部とギターサークルに所

属し、なかなか暇がなくバイトをしていなかったのですが、テレビを買うために塾のバイトを見つけました。もちろん生徒よりも教えることを理解していないといけないので、必死に勉強し、思いもよらない質問に四苦八苦し、なかなか分かってくれない生徒にあの手この手で説明したり…。

思ったよりもはるかに大変な仕事でした。準備時間が働く時間と同じくらいかかり、最終的にそんなに時給がいいバイトではなく、気苦労も多く、いちいちスーツを着るのが面倒…。しかし、徐々に教える楽しさがわかり、「よし、わかった!」と生徒に言わせた時の達成感はなかなかのもので、その中で、前から可能性の一つとして考えていた教師もいいなと思うと、だんだん自分にとって最上の選択肢に思えてくるから不思議です。

まず、自分は、自他共に認める変人で、会社勤めは無理では、とよく言われます。また、部活の顧問になれば、自分の大好きなラグビーやギターにこれからも接することができる。もう教師になろう!と思うようになりました。そうして、今は教師を目指して

います。ただ、その他の可能性を捨てたわけではありません。たまに、「教育学部に入っていればよかったのにね」と言われますが、そのたびに僕は否定しています。教師になることだけを考えれば、教育学部にいた方がよいのでしようが、まだ己の道を凝り固めたくはないのです。

今までは、まだ未来が決まっていなから、と前に進むことをなまけていました。それに比べれば、ただ一本に道を定めて邁進した方がいいたもしれません。しかし、これからの人生で教師以外になろうと思うことがあるかもしれません。現に、高校の頃に思っていた研究者になる夢もまだ捨てきつてはいません。

また、教員採用試験にあつさりど落ちるかもしれませんが。その時に、他の職業に就く準備をしたのでは遅いかもかもしれません。それゆえ、自分は今、教師を目指しつつも他の道が見えた時に、その道に進むことができるだけの力をつけることに専念しています。二兎を追う者は一兎も得ず、という諺がありますが、一つの夢が成就しなくても、しっかりとした力を付けていればまた

他の道が自ら見えるのではないかと思います。教師になるという目標は定めたものの、山口県の教員採用試験の倍率は決して低くはありません。十年後、自分が何をしているかわからない不安は依然として胸中に残りますが、今は、全力で励むこと。それが大切なのだと思います。

将来に向けて

尾無畑 大賀 尚



行事を通して、沢山の自然にふれあえる環境で学校生活を過ごし、去年の春、高校を卒業し、私は都会で一人暮らしを始めました。見るもの、経験すること、全てが初めてで少し不安があったものの、憧れていた一人暮らしは楽しかったです。

ですが、そんな毎日の中で突然、友達に会いたくなる時がありました。毎朝、潮風で錆びた自転車まで行き、友達と顔を合わせて話をして

いた毎日が当たり前ではなかったことに気付きました。去年の夏休み、たった数ヶ月会わなかっただけで懐かしく感じました。何より、友達が何も変わらず、私に接してくれたことが心から嬉しかったです。小さな頃から見てきた阿武町の自然、まだたったの一年ですが、外に出て、初めて気付いた阿武町の良さ。

家族や地域の方の支えはもちろん、少人数で学んだ学校生活はとても印象に残るものでした。駅前に青く透き通った日本海が広がる宇田郷駅、桜の花びらが紋白蝶のように舞う奈古駅、学校の帰り道に友達と見た真っ赤な夕日、見る景色、通る場所、その一つ一つに思い出があります。当時は辛かった思い出も、仲間がいたから乗り越えられ、今となつては大事な思い出です。

私は、阿武町という素晴らしい町でめぐり会った。そのつながりは、今も続いています。これから先、それぞれの道を歩んでいくけれど、私は変わらない思い出の地と、共に成長してきた仲間達を大切にしていきたいと思っています。阿武町と仲間達に、輝ける未来を願う。

阿武町消防出初式

団員43人を表彰

1月8日



多くの町民が見守る中行われた一斉放水

新春を飾る恒例の阿武町消防出初式が1月8日、盛大に開催されました。

式典は、来賓・団員ら約170人が出席する中、町民センター・文化ホールで行われ、新入団員・昇格者への辞令交付の後、中村町長が式辞を、続いて高橋団長が「有事即応体制の確立」と「機関の取扱いの習熟」の重点目標を掲げて訓辞しました。

このほか、団体表彰は奈古第1分団が、功績章など個人表彰は延べ43人が受章されました。

この後、消防団員は関係者や見学に訪れた多くの住民らが見守る中、分列行進や片橋付近での一斉放水など、きびきびとした訓練を披露しました。

なお、各受章者は次のとおりです。（敬称・分団名省略）

★山口県消防協会長表彰

【功績章】（2人）

- ・ 矢次稔浩
- ・ 水津清治



文化ホールで行われた表彰式

【勤続章】

☆30年勤続（1人）

- ・ 伊藤喜一

☆20年勤続（6人）

- ・ 廣石 勝
- ・ 伊藤泰則
- ・ 水津幸和
- ・ 大田達彦
- ・ 野原正之
- ・ 廣石文男

☆10年勤続（6人）

- ・ 弘地達雄
- ・ 池田 誠
- ・ 八代壽介
- ・ 若松屋総幸
- ・ 石丸健二
- ・ 岩本史郎

【退団感謝状】

（10人）

- ・ 池田重男
- ・ 友廣鋼志
- ・ 中野逸子
- ・ 木原博之
- ・ 野村正典
- ・ 倉増満代

- ・ 西村俊光
- ・ 西村勝美
- ・ 長嶺俊英
- ・ 白石頼人

★阿武町長表彰

【優良分団表彰】

奈古第1分団

【功績章】（3人）

- ・ 岡 隆子
- ・ 末舛安子
- ・ 若松屋総幸

【退団感謝状】（12人）

- ・ 池田重男
- ・ 友廣鋼志
- ・ 小野喜通
- ・ 白石頼人
- ・ 小田芳正
- ・ 藤田信次
- ・ 中野逸子
- ・ 倉増満代
- ・ 八代壽介
- ・ 大舩卓也
- ・ 佐村生義

★阿武町消防団長表彰

【精勤章】（3人）

- ・ 小田忠士
- ・ 河原輝峰
- ・ 出羽和正



観閲行進

一般会計は1億3,820万円増額

奈古駅裏に阿武町中央公園を整備(仮称)

平成22年第5回阿武町議会定例会が、11月25日から12月13日までの会期19日間で開かれ、一般質問について、提出議案13件、諮問1件、そして全員協議会での報告2件がいずれも慎重に審議され、原案どおり可決または承認されました。

◆一般質問

一般質問には、2人の方から5項目についての質問があり、町長から答弁がされました。

☆清水教昭議員

○緑豊かな、里山の環境について

○魚鱗輝く里海の環境について

○河川の役割と環境保全について

☆西村良子議員

○「道の駅阿武町」再生の夢プランの取り組み状況について

○住民が主役の地域づくり活動の支援について

※なお詳しい内容については議会だより(10・11P)に掲載しています。

◆阿武町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

8月10日付けの人事院勧告を受け、国家公務員の月例給及び期末・勤勉手当の引き

下げに伴う改正、期末手当等の基準日が12月1日となっており、本町においてもこれに準じ、一般職の職員については、月例給及び期末・勤勉手当を、減額するための所用の条例改正で原案どおり可決されました。

◆町長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告を受け、町長の期末手当を減額するための所用の条例改正で原案どおり可決されました。

◆阿武町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告を受け、議員の期末手当を減額するための所用の条例改正で原案どおり可決されました。

◆山口県市町総合事務組合の共同処理する事務及び規約の変更について

萩市が、来年の4月1日から山口県市町総合事務組合の共同処理する事務のうち、交通災害共済組合事務に加入す

ることになり、これに係る規約の変更で原案どおり可決されました。

◆財産の取得について

奈古駅裏に約1ヘクタールの(仮称)阿武町中央公園を整備するにあたり、用地を取得することについての議会の議決承認で、原案どおり可決されました。

◆阿武町公立学校の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例



現在建築中の奈古小学校

平成23年4月から奈古小学校を阿武小学校に名称変更するための条例の一部改正で原案どおり可決されました。

◆阿武町立学校給食センター設置条例の一部を改正する条例

阿武町給食センターの改築に伴い、新たに、保育園の給

食も調理可能な施設となるため、名称を学校給食センターから給食センターへ変更するための条例の一部改正で原案どおり可決されました。

◆平成22年度阿武町一般会計補正予算(第3回)

今回の補正額は、1億3,820万5,000円で、補正後の歳入歳出予算の総額は、29億7,289万6,000円となりました。今回の補正の主なものは次のとおりです。

議会費は、人事院勧告及び8月からの議員1人の欠員に伴う調整などで147万2,000円の減額計上です。

総務費は、公共施設整備基金利子積立金170万6,000円及び地域福祉基金積立金64万円の増額、阿武町産業開発協会からの寄附金ふる



(仮称) 阿武町中央公園整備予定地

さと振興基金への積立金3880万5000円の増額、(仮称)阿武町中央公園整備に係る、埋め立て土砂の端かき経費230万円の新規計上ほか、合計で4311万4000円の増額計上です。

民生費では、利用者の増による福祉タクシー助成費60万円の増額、前年度精算に伴う障害者自立支援給付費国庫補助金返還金他で269万6000円の増額、低所得者に対する保険料の軽減相当額の一部助成として国保事業勘定特別会計への繰出金369万9000円の増額、小規模福祉施設の防火管理体制の強化のためグループホーム「であい」へのスプリングラーの設置補助金289万8000円の新規計上、対象児童数の増加による子ども手当205万4000円の増額ほかで、合計1206万6000円の増額計上です。

衛生費では、受診者の減少によるがん検診等委託料77万1000円を減額する一方、子宮頸がん、ヒブ及び肺炎球菌ワクチン接種に係る個別予防接種委託料248万9000円の増額などで、差し引き合計で106万3000円の

増額計上です。

農林水産業費では、JAあぶらんど萩による乗用型野菜移植機の導入並びに乾燥調整施設の整備に係るやまぐち集落営農生産拡大事業費補助金7712万円の新規計上。

加算対象項目の増加による中山間地域等直接支払事業交付金133万5000円増額。漁協奈古支店の活魚槽用取水井戸の整備に係る漁業経営構造改善事業費補助金67万2000円の新規計上など、合計8316万4000円の増額計上です。



JAあぶらんど萩による乗用型野菜移植機の導入

◆5つの特別会計を補正

■平成22年度阿武町国民健康保険事業(事業勘定) 特別会計補正予算(第2回)

一般及び退職被保険者療養給付費並びに高額療養費の負

担金等で、総額で4424万4000円の増額計上です。

■平成22年度阿武町国民健康保険事業(直診勘定) 特別会計補正予算(第2回)

人事院勧告に係る人件費で30万円の減額計上です。

■平成22年度阿武町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)

人事院勧告に係る人件費で10万1000円の減額計上です。

■平成22年度阿武町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回)

消費税納付金ほかで194万4000円の増額計上です。

■平成22年度阿武町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1回)

機器の修繕料30万円の増額計上です。

◆契約の締結について

これは、町の執行にかかる工事請負契約の締結について次の件の概要が報告されました。工事名(請負業者・請負金額)

○平成22年度(平成21年度繰越)筒尾峠トンネル補修点検及び設計業務委託(基礎地盤コンサルタンツ株)・451万

5000円)

○平成22年度岩坪八保線道路改良工事(第1工区)(有吉岡土建)・3276万円)

○平成22年度阿武町岡田橋団地集会所施設新築工事(田中建設株)・1648万5000円)



岡田橋団地集会所施設新築工事

○平成22年度ひだまりの里屋根防水工事(協和建設工業株)・441万円)



ひだまりの里屋根防水工事

○平成22年度(平成21年度繰越)阿武町のうそんセンター屋根等補修工事(松村建設株)・2079万円)

○平成22年度(平成21年度繰越)宇田ふれあい体育館屋根等補修工事(協和建設工業株)・2751万円)



宇田ふれあい体育館屋根等補修工事

○平成22年度 平成22年災害補災道669号 町道畠田柳尾線道路災害復旧工事(小田建設株)・388万5000円)

○平成22年度 平成22年災害補災道670号 町道田部青浦線道路災害復旧工事(小田産業株)・362万2500円)

一般質問 第5回定例会 11月25日～12月13日

Q ツキノワグマが出没、里山住民への安全対策は？

A 行政機関、警察、学校、クマレンジャー隊が連携



清水教昭 議員

町長 宇田郷1件、福賀4件の出没情報があつた。宇田郷では9月29日の朝、納屋から「うなり声」を聞いたとの情報があり、

町職員、警察、県職員、クマレンジャー隊が出動した。フンからクマと断定し、防災無線で地域住民に注意放送を行った。また、対応フロー図には、目撃別・場所別に応じた対処方法や地域住民への周知と、注意喚起、児童生徒の安全確保、クマの誘引物除去等についての定めがある。



床下で見つかった蜂の巣

問 宇田郷の宇田中央（平原集落）にある、空き家の納屋の床下に巣を作った蜂の蜜を求めて、ツキノワグマが出没したが、幸いに人的被害はなかった。山口県にはクマ出没時等の対応フロー図があるが、今回の情報は、どこまで住民に周知徹底をしたのか。

Q 魚鱗輝く里海にするために高級魚キジハタなどの放流を増やしては？

A 関係機関と協力し、本格的に種苗生産の見通し

問 魚鱗輝く里海の実現に資するため、種苗放流数の増加と、高級魚キジハタの稚魚放流の開始、里海の保全活動の推進について。

町長 県内3つの栽培漁業センターの、年間生産計画に基づき、種苗生産を行っているのがマダイ、カサゴなど10種類、研究段階が4種類ある。キジハタは、研究段階だが阿

武町の海域に平成20年に放流した。地域栽培漁業推進協議会の要望で、平成24年度から本格的に種苗生産し、各地域で放流開始の見通し。作り育てる漁業振興に取組んでいく。



キジハタ

Q 「道の駅阿武町」再生に向けたビジョンの取り組みは？

A 運営の一体化と施設を順次整備



道の駅「阿武町」

問 平成21年から、道の駅再生ビジョン施設整備計画実行委員会がスタートし、道の駅再生に向けて検討が始まった。支配人、副支配人体制もでき、第3セクター方式の新会社（株あぶくりエイション）も稼働を始めた。道の駅阿武町再生に向けた全体計画について。

町長 道の駅を直接運営する（株あぶくりエイション）の支配人、副支配人を



西村良子 議員

問 少子高齢化が一段と進む中、本町では1人が複数の団体に入り活動しているが、一方で新規参入者等による新たな活動も見られる。そこで、従来の各団体の活動補助金の見直しと新たな支援のしくみが必要ではないか。

町長 住民主役の町づくりは、町民個人の日常生活や各自治会、各種団体の主体的な活動なくしては成り立たない。現在、各団体の財政面や運営方法についても様々であるが、各種団体への補助金のあり方、活動支援については重要な課題と認識している。今後、実態を把握しながら慎重に検討し、24年度には具体的対応をしたい。

含め、現在計画立案に向けて検討しており、施設整備は、23年度に全体像を決定し、財源の調整を図った上で、順次整備をしていきたい。

問 道の駅の温泉と温泉水プールの施設は、町民の福祉と健康増進の面から現在管理運営されているが、毎年赤字経営となつていく。この2つの施設は基本的に町民の健康増進施設であることから、黒字経営は厳しいが、特にプールについては、利用促進と経営改善の必要がある。施設管理者と利用者との協議会を設けて今後検討していきたい。

Q 従来の各種団体等の活動補助金の見直しを

A 各団体の活動や費用対効果も含めて再検討

行財政改革等特別委員会報告 12月6日開催

奈古駅裏に中央公園（仮称）の建設をめざす

問 奈古駅裏の農地を購入し、公園用地とする計画のねらいや内容等について。

答 自治会制度を検討する中で、各集落ごとの集落点検を実施した結果、奈古駅裏の多くの集落から子どもが安全に遊べる場所が欲しいとの意見が出て、公園を造ることとした。水ヶ迫、美里地区だけでなく、多くの人が利用しやすいので、駅南側の郷川右岸とした。



奈古駅裏中央公園予定地

概要は、簡単なスポーツや、のんびりくつろげる適当な樹木のある芝生広場を考えている。また、郷川が近いことから将来、水と親しむ場として、親

水公園等との関連も考えている。

問 児童生徒からのアイデア等を生かすことも考えてはどうか。

答 名称、植樹等を含め、皆さんが参画できればと考えている。

奈古小学校の名称を阿武小学校に変更

問 名称変更についての今後の動きは。

答 議会の議決があれば来春からの変更間に合うよう、早急に校歌・校章等の募集に取りかかる。

学校給食センターで保育園の給食も

問 小学校の改築に合わせ給食センターも新しくなるが、その特色は。

答 小・中学校だけでなく、保育園の給食も調理可能。またオール電化で環境にやさしく衛生面を配慮した施設である。

問 オール電化では熱効率が良いが火力が劣るのではないか。

答 火力は、先進地の状況から大丈夫だと考える。調理員については保育園と今後協議していきたい。

平成22年度補正予算について

問 ライスセンター建設等の補助金について。



ライスセンター建設予定地

答 ライスセンターの事業費は1億3600万円程度で、町は4分の1補助。玉ねぎ植付け機は町が3分の1補助となる。



整備された浜崎運動広場

問 岡田橋のゲートボール場が集会所建設の資材置き場となる関係で、奈古浦の終末処理場の用地を整備すれば、グラウンドゴルフなどができる場所として適当と、整地することとした。なお、ゲ

現地踏査



阿武中学校に設置された太陽光発電設備



福賀小学校に設置された太陽光発電設備

（仮称）阿武町中央公園予定地



改築中の奈古小学校



新築された奈古浦消防器庫



岡田橋に新築される集会所



宇田ふれあい体育館屋根補修工事

ひだまりの里屋根防水工事



ートボール場として独占到使用することなく、多目的広場として広く活用できるようにしたい。

問 道の駅の今後の整備計画は。

答 今年度は、道の駅裏に埋め立て用の土を搬入する。来年度以降直売所と食堂の一体化を図り、景観だけでなく、「おいしいものが食べられる」「阿武町産の品質の良いものを売っている」「また行ってみよう」というような施設を考えている。それから周辺整備に取り掛かる予定である。

阿武町議会議員補欠選挙の執行について

阿武町議会議員の欠員が2名となりましたので、補欠選挙を執行します。

○告示日・立候補受付 2月1日（火）

○選挙期日 2月6日（日）

投票時間 午前7時～午後7時

○期日前投票（本庁）

2月2日（水）

投票時間 午前8時30分～午後8時

（各支所） 2月2日（水）

投票時間 午前8時30分～午後5時

○問い合わせ先

阿武町選挙管理委員会 2-10503

大切な1票、忘れずに投票しましょう！

大切な1票、忘れずに投票



共に意見を言い、平等に認める社会に 男女共同参画公開講演会in阿武町



福岡県男女共同参画センター「あすばる」前館長の中嶋玲子さん



男女共同参画公開講演会in阿武町が、12月14日町民センター多目的ホールで120人が参加し開催されました。

師には、福岡県男女共同参画センター「あすばる」前館長の中嶋玲子さんをお招きし、「地域に・今こそ活かそう・女性の力」を男女で支え、男女で変革し、男女で創る・新しい地域づくりという演題で講演されました。

中嶋さんは、杷木町議員や杷木町長を歴任された経験談や、農家の嫁として体験談など、迫力のある口調で講演され「男女も意見を言いながら、男女が平等にキチンと認められる社会を築いていくことの大切さ」を話されました。

福賀地区に新型ポンプ車を置配 特殊機能900ℓの水槽を装備

円をかけて整備したものです。

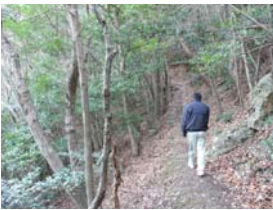
12月20日、福賀分団中村消防器庫で団員23人の参加のもと、普通消防ポンプ自動車配置式が行われました。福賀分団に新しく配置されたのは、水槽付消防ポンプ自動車で、1分間に最大2000ℓの放水が可能なポンプ機能と、併せて900ℓの水槽が搭載されています。水利の無い場所でも2〜3分間の放水が可能で、初期消火には十分の水量を有しています。



森へ行こう！ 福賀の「イラオ山」と 奈古の「御伊勢山」に 登山道を整備



イラオ山の登山歩道



御伊勢山の登山歩道

福賀の「イラオ山」と、奈古の「御伊勢山」の登山道を整備しました。これは、山口県緊急雇用創出事業を活用し整備したもので、イラオ山の急勾配区間は間伐材などを利用し上がりやすく、また、御伊勢山は矢田、土、筒尾の3ルートを整備しました。この冬は、阿武町の良さを再発見しに森に出かけてみませんか？

なお、一部道幅が狭い箇所（矢田コース）や急勾配が続く箇所もあります。気をつけてご利用ください。

2010年4大トピックス

▼町制施行55周年記念行事・イベントを多数開催（周年）



子ども議会

町制施行55周年を記念して、数多くの記念行事、イベントを開催
○記念行事 平和都市宣言、子ども議会
○記念イベント 岡林信康コンサート、デュエット・ピアノデュオリサイタル、TAOコンサート、「真打ち競演」公開録音、月猫エ

▼自治会制度が本格始動（4月）

2年間をかけ取り組んで来た駐在員制度から自治会制度への移行が、町内全地区で完了し、43自治会による地域運営が本格的にスタートを切った。



個別受信機

▼防災行政無線のデジタル化が完了

老朽化した防災行政無線のデジタル化改修工事が竣工し、全戸に個別受信機、地域拠点には屋外拡声器が配備され、災害時の情報伝達体制が充実した。

▼道の駅阿武町を運営する新会社（株）あぶクリエーションが始動



新谷支配人（左）と高橋副支配人

道の駅の運営の一括指定管理制度への移行に伴い、第3セクター方式による新会社（株）あぶクリエーションが設立され、全国公募の支配人、副支配人のもと新たな運営がスタートを切った。

なご

「阿武町が好きになつてきた」

奈古寿齢大学12月講座

12月5日、(株)ナベル取締役工場長の田中昌克さんを講師にお招きして、奈古寿齢大学12月講座を開催しました。

祖父母の思い出、奈古の生活を支えた昭和の先輩たちの思い出にふれたあと、現在、会社が取り組んでいる地域活性化ボランティアモデル事業などのお話しをしていただきました。会社の代表として以外の立場で取り組まれておられる、地域行事への参加・協力などを通じて「阿武町はいいなあ」阿武町が好きになつてきた」との思いを熱く語られました。



「第30回世代交流集会」

「しめなわ飾り教室」

主催 奈古子ども会育成連絡協議会

お正月を間近にした12月24日に、町民センターで開催しました。

日本では、正月に門松をはじめ、お正月にふさわしいお飾りなどをして新しい年を迎えます。その「しめなわ飾り」について、小田武之公民館長が、この地域に伝えられている「いのちのなかのひとつ」を説明しました。



子ども達は、地域の伝統文化と年明け行事の伝承を学ぶことができました。また、地域の達人たちとふれあいを深めた一日となりました。

ふくが

福賀の子どもは冬でも元気！
世代交流しめ縄づくり
と新春子ども会大会

福賀子育て連主催の世代交流しめ縄づくりが12月25日(土)にのうそんセンターで、新春子ども会大会が1月7日(金)に学校体育館でそれぞれ開催され、伝統行事やニュースポーツを体験しました。

福賀地区では年末から猛烈な寒波に見舞われ、30cm以上の積雪がありました。が、子ども会員はみんな元気にそれぞれの行事に参加してくれました。

特に、7日の新春子ども会大会では、前日から降った雪が一晩で20cmも積もりました。雪に閉じ込められながらも、体育館で元気にニュースポーツのキンボールやドッジビーをして楽しみました。

1月29日(土)には広島県、大佐スキー場での親子スキー教室も予定されています。こちらにも楽しみにしています。



しめ縄づくりの様子



雪に埋もれたのうそんセンターの門松



ドッジビーを楽しむ子ども達

うたごう

宇田郷地区ソフトバレーボール大会開催

12月3日、8チームの参加で開催され、勝敗は予選リーグと決勝トーナメントで決定しました。リーグ戦では和気あいあいと、決勝トーナメントでは、1点を競う好試合となりました。

優勝 ミニクラブB 準優勝 ミニクラブC
第3位 ミニクラブA

宇田郷婦人若葉学級

フラワールンジメント教室開催 12月14日

クリスマスとお正月用のフラワールンジメント教室を行いました。落ち着いた色合いの黄金ヒバやバラ、バーゼリア等を用い、講師の細やかな指導のもと個性的ですばらしい作品ができました。

宇田郷婦人やまびこハーモニー

ひだまりの里で交流 12月20日

宇田郷婦人やまびこハーモニーが宇田郷ふれあいクラブ設立準備委員会と共催で「ひだまりの里」の皆さんと交流を図りました。



童謡やクリスマスの歌等の合奏やコーラスを行い、会員、入所者、一般の参加者60人が楽しいひとときを過ごしました。その後は手作りのお菓子を食べながら、親睦を深めました。

「サンタさん・リヤカーに乗って」

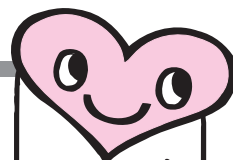
プレ持って「グラウンドゴルフ大会開催」

12月9日宇田ふれあいグラウンド (35人参加)

【ゴールドの部】

【レディの部】

優勝 杉村廣太郎(宇田中央) 岩本房枝(宇田中央)
準優勝 岩本 清(宇田中央) 近藤利津子(宇田中央)
第3位 藤村マツ子(宇田中央) 柳井洋子(宇田中央)
【フリーの部】優勝 伊藤敬久(宇田中央) 準優勝 金崎貴春(尾無畑) 第3位 伊藤憲男(宇田中央)



まちの宝

あかちゃんじまん

1月生まれ



ゆいか



小野結香ちゃん(美里)

平成22年1月7日生まれ

(パパ) 篤志さん・(ママ) 千秋さん

我が家のアイドル☆結ちゃんです☆ お姉ちゃんとおもちの取り合いにも負けず、とってもたくましく育っています♪ 少し歩けるようになって、今はヨチヨチ歩くことに夢中になっています😊

てんせい



ゆうな



小野天聖ちゃん(岡田橋)

平成22年1月28日生まれ

(パパ) 俊貴さん・(ママ) 記子さん

お兄ちゃん、お姉ちゃんと毎日ワイワイ過ごしています♪ ハーイ👏 バイバイ👏 がだいぶ上手にできるようになりました。強くて優しい男の子に成長してね!!

無料相談のお知らせ

「家庭内の問題」でお悩みの方へ

配偶者からの暴力や離婚の強要など、家庭内の問題で悩んでいませんか。法務局職員及び人権擁護委員が無料で相談をお受けします。

電話やインターネットでも相談できますので、どうぞご利用ください。

- 場 所 山口地方法務局萩支局(人権相談所)
- 受付時間 平日のみ午前8時30分～午後5時15分
- 相談電話番号 ☎0838-22-0478
- 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
- インターネット 法務省のHPからアクセス
- 問い合わせ先 〒758-0074

萩市平安古町599-3 山口地方法務局萩支局
萩人権擁護委員協議会 ☎0838-22-0478

第57回文化財防火デー

毎年1月26日は、「文化財防火デー」です。

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺(奈良県)の金堂が、火災の被害を受け壁画が焼損し、その後も文化財の火災が相次いだことから、昭和30年に定められました。毎年この日を中心に、全国各地の文化財で消防訓練などが実施されています。

文化財建造物の多くは木造であるため、火災が発生すると、貴重な財産が一瞬にして失われてしまう可能性があります。文化財を火災から守り、次の世代に伝えていくためには、文化財の所有者、消防機関、地域が一体となり、火災を発生させない環境作りが重要となります。

文化財防火デーを契機に、文化財の防火について関心を高め、みんなで文化財を火災から守りましょう。

ふるさと納税(寄附金)ありがとうございます

ふるさと納税(寄附金)とは、自分が育ったり、関わりが深い地域を応援したいという気持ちを形にするしくみです。

ふるさと振興基金へ積み立て、自然、文化、地域のために活用させていただきます。

〈1月の寄附金〉

【2万円】水津浩一(大阪府在住)〔奈古出身〕

【1万円】匿名希望(宇田郷在住)

現在の累計額212万1000円です。

※本人の了承を得たもののみ掲載しています。

第13回 あぶ町民音楽祭



メイン司会の羽鳥さん

14組・263人が熱演



奈古小ゆかいな仲間たち「リコーダー演奏・ハンドベル①クリスマスメドレー」



福賀小学校3～6年生「和太鼓①福賀ふるさと夢太鼓・伝統を受け継ぐ響き高らかに」



奈古小学校5・6年生「合唱・合奏①夢をあきらめないで」



福賀中学校「合唱①青春の1ページ②桜の葉」



阿胡スティックス「バンド演奏①星のかけらを探しに行こう②ボトル2本とチョコレート」



ヴォイスfactoryプロジェクト「混声合唱①手紙～拝啓十五の君へ～②Begin」



萩弦楽オーケストラ「弦楽合奏①カノン②クリスマスメドレー」

今回で13回目を数える「みんなのあったかコンサート」あぶ町民音楽祭が12月19日、町民センター文化ホールで開催されました。今年参加したのは、町内のアマチュアバンドやコーラスグループ、児童・生徒ら14組、延べ263人で、ブラス演奏、ピアノ連弾、和太鼓、合唱、バイオリン演奏などが披露されたほか、阿武中PTAO BヴォイスFactoryプロジェクトの合唱も加わりバラエティー豊かなコンサートとなりました。フィナーレは第1回目から恒例となっている童謡「ふるさと」を全員で合唱しました。



福賀小学校「合唱①カントリーロード②この星に生まれて」



萩高校合唱部「合唱①信じる②明日があるさ」



あぶハーモニー「女声合唱①そこに風がいる②冬が来る前に③山寺の和尚さん」



奈古小音楽クラブ「リコーダー演奏①栄光の架け橋」



奈古高校吹奏楽部「吹奏楽①ポニーテールとシュシュ②Sing・Sing・Sing」



阿武中学校「混声合唱①Best Friend②旅立ちの日に」



岡ピアノ教室ピアノ連弾クラブSP「①さんぽ②映画「道」より③モーツァルト・メドレー」

新成人のみなさんおめでとうございます **20歳から国民年金**

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなどに、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

加入の手続きは、阿武町役場住民課または各支所または萩年金事務所へお尋ねください。(20歳前に就職して厚生年金等に加入中の方は、加入手続きは不要です。)

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

■国民年金の給付は、**3種類の基礎年金**があります

老齢基礎年金

65歳から生涯受けられます。

障害基礎年金

病気やケガで障害の状態になった方が受けられます。

遺族基礎年金

夫が亡くなったときに子のある妻または子が受けられます。

■年金手帳は大切に保管しましょう

公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付状況などがこの番号で管理されます。

年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。

◆問い合わせ先

日本年金機構萩年金事務所 ☎0838-24-2158 阿武町役場住民課 ☎2-0500

日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

電子証明書の有効期限は3年です

公的個人認証サービスの電子証明が失効した場合には、国税の電子申告などの電子申請・届出に使うことができなくなります。
※住基カードに表示されている有効期限とは異なりますのでご注意ください。

◆問い合わせ先 役場住民課 ☎2-0500

日ごろの疑問をスッキリ解決！ ごみの出し方 質問コーナー

Q 古いテレビって、何ごみに
どうやって出したら良いの??

A それは買い換えですか？

- はい→販売店に引き取ってもらいましょう。
- いいえ→下記の2通りの方法があります。

1. 町収集

- ①リサイクル券(1,785~3,795円)を郵便局で購入。
- ②役場民生課へ連絡し、大型ごみ収集申込み。
リサイクル券を民生課・各支所へ提出。
- ③大型ごみ収集券7枚(2,100円分)を貼り、収集日に出す。

2. 自分で持ち込む

- ①リサイクル券を郵便局で購入。
 - ②指定取引場所(日通(株)萩営業所など)へ持ち込む。
- ◆家電リサイクル法により、テレビの処分には「リサイクル券」が必要です。郵便局でメーカーと大きさを伝え、購入しましょう。

■問い合わせ先 役場民生課 ☎2-3113

後期高齢者医療の健康診査を受診しましょう

75歳以上の方は健康確認のため健康診査を毎年受診しましょう。

【対象となる方】後期高齢者医療制度の被保険者

【受診期間】3月31日(木)まで

【検査項目】問診・診察・血液検査(貧血検査を含む)・尿検査

【受診に必要なもの】

- 健康診査受診券(水色の用紙)・質問票
- 後期高齢者医療被保険証・500円(自己負担分)

【結果通知について】受診された健診機関から通知または結果説明があります。

【受診券をなくされた場合】

被保険者証をご持参のうえ、役場民生課にて再交付申請を行ってください。

【問い合わせ先】

- 後期高齢者医療広域連合 ☎(083)921-7113
- 役場民生課 ☎2-3115



元気島通信

あなたとわたしの愛言葉！
こころとからだがぶち



みんなで
元気に過ごそう！



石川栄美士

『みんな！あぶぶ〜ん体操しちよるかね？』

今年度4月からケーブルテレビの番組に「あぶぶ〜ん体操」のコーナーが始まりました!! ストレッチ体操の種類も「おはようストレッチ」・「こんにちはストレッチ」・「おやすみストレッチ」・「ながよしベアストレッチ」・「ビューティフルストレッチ」・「さわやか！イースストレッチ」と6パターンに増えました。ストレッチ体操は身体の柔軟性を高め、ケガを予防し、体を動かしやすくしたり、血液の流れをよくして仕事や運動後の疲労回復を早める効果があります。寒い冬がやってきて、身体が縮こまりがちですが、ぜひご家庭でのストレッチ体操で寒い冬を元気に過ごしましょう！

★肩こり予防★

肩まわしのポーズ



天までとどけのポーズ

猫の背中伸ばしポーズ



ペンギンの気をつけポーズ

★この冬おすすめストレッチ！★

★腰痛予防★

誰か押してよのポーズ



ん？誰か呼んだ？のポーズ



かかしツイストのポーズ



あぶぶ〜んのポーズ

※ストレッチ体操の注意点：「無理をしないで」・「呼吸を止めないで」・
「使っている筋肉を意識して」行いましょう！
※ストレッチ体操はあぶぶ〜んと20秒散えます！
天までとどけのポーズのみ10秒散えましょう！

☆来年度4月から「4ぞう体操」がスタートします！ぜひみなさんお楽しみに…

医師不足と医師自身の 高齢化により地域医療 提供体制が崩壊の危機！



萩保健医療圏の状況

萩市と阿武町で構成する萩保健医療圏の状況を山口県内8医療圏と比較すると、平成20年度の人口10万対医師数が164.9人(県平均248.1人、全国平均224.5人)、同じく看護師数が639.8人(県平均891.2人、全国平均687人)と県内最下位です。(表①)

また、地域の基幹病院となり得る一般病床200床以上の病院がなく、地域住民の4割近くが圏域外に流出(山口市や益田市などの病院の一般病床に入院)しており、急性期の患者や重症の患者に十分に対応できないといった深刻な状況が浮き彫りとなっています。

厳しい医療提供の環境がこれまで顕在化しなかったのは、在宅当番医による一次救急、病院群輪番制による二次救急が萩地域において24時間365日実施され、疾患等によっては圏域外

の専門病院に紹介するなどしていたことによります。また、萩保健医療圏の阿北地区では、在宅当番医による休日診療が実施されています。(表②)

地域医療再生計画 の対象地域に

在宅当番医(一次救急)の不断の努力の結果、入院等が必要とする患者を受け入れる二次救急病院に軽症患者が殺到せず、現時点においては、県内で救急医療の役割分担が最も適切に行われている圏域と評価されています。

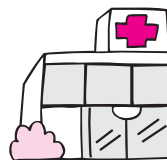
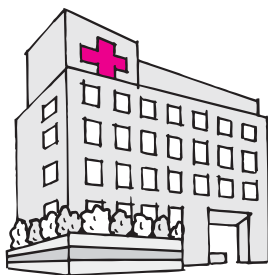
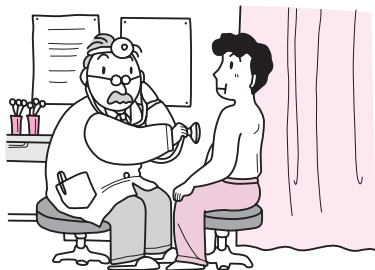
しかしながら、圏域の開業医の世代交代・新規開業が進まず、病院勤務医の確保も困難な状況にあるなど、医師不足と医師自身の高齢化により、救急をはじめとする地域医療提供体制が崩壊の危機に瀕しています。医療の崩壊を何とかくい止めるため、医療を再生するために、県から萩圏域が長門圏域とともに

表① 山口県各保健医療圏における医療提供の現状比較

比較指標【調査年】		岩国	柳井	周南	山口 防府	宇部 小野田	下関	長門	阿武・萩	山口県	全国
医療従事者の状況	人口10万対医師数(人) 【平20】	192.9	184.2	186.1	205.5	353.7	243.8	170.6	<u>164.9</u>	248.1	224.5
	人口10万対看護師数(人) 【平20】	766.2	959.6	824	922.5	1100.9	825.3	809.5	<u>639.8</u>	891.2	687
病院(病床)の充足状況	人口10万対一般病床数(病床数) 【平19】	696	1045	763	689	1015	762	911	<u>633</u>	800	715
	一般病床200床以上の病院数 【平20】	2	2	5	3	5	4	1	<u>0</u>	22	—
	一般病床自足率(%) 【平16】	88.5	87.8	85.2	82.5	95.3	92.5	84	<u>62</u>	—	—
救急医療の状況	救急搬送所要時間(分) 【平20】	29.5	34.3	29.7	29	31.7	26	31.2	<u>35</u>	31.5	35
	二次、三次救急医療機関において特別な医療処置を必要としな【平20】 い時間外救急患者数の割合(%)	55.6	20.5	31	17.5	24.3	18	<u>79.6</u>	12.5	—	—

注 1) 統計数値に下線が引かれているものは県内最下位。

- 2) 一般病床とは、主として急性期の入院医療を必要とする患者のためのベッド(病床)のこと。これ以外に精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床という種別がある。
- 3) 一般病床自足率とは、主として急性期の入院医療を必要とする地域住民がその地域の一般病床に入院している比率のこと。その地域の一般病床が急性期や重症等の患者に対応できない場合、比率が低下する。



地域医療再生計画の対象地域に指定されました。「萩地域医療再生計画推進協議会」を平成22年7月に発足させ、9月から4部会（救急センター等整備検討部会、地域住民啓発部会、医師および医療職確保対策部会、病院機能再編部会）が活動を開始しています。（表③④）

医師だけでなく、圏域で著しく不足している薬剤師や看護師を確保するとともに、救急医療体制を再構築することなどが主な目的です。

不足する一方の医療従事者

在宅当番医制を担う医療機関は、当番日の平日日中には、通常診療に加えて救急対応を行っており、診療が終わった後の夜間も救急に対応し、翌日が平日であれば、そのまま通常診療を続けるという厳しい労働環境におかれています。ここ10年で萩地域の開業医が10人程度減少しており、医師自身の高齢化により、今後、仕事を辞めざるを得ない医師がさらに増えることは予想に難くありません。

また、全国的に医師不足が叫ばれる中、二次救急を担っている病院でも大学等からの医師派遣が厳しくなり、救急を担当する医師が減少しています。

さらに薬剤師会や看護協会によると、圏域の現状を維持するために今後、薬剤師が十数人、病院の看護師が数十人必要という調査結果が出ていますが、求人しても充足できない厳しい状況が続いています。

今後、高齢化の進展や医療体制の弱体化により、救急患者を受け入れようとしても、受け入れが重なって対応できなかったり、人員体制が手薄なため、受け入れられなかったりと「たらい回し」や「診療拒否」といった誤解を招きかねない状況が頻発する事態が懸念されます。

地域医療再生を目指して

都会では、コンビニ受診（ごく軽い症状で緊急性がないのに、夜間や休日に病院の救急外来等を気軽に利用すること）や救急車のタクシー代わりの利用などが社会問題化しています。地域医療を守るためには、圏域住民の皆さんの理解と協力が不可欠です。萩地域医療再生計画推進協議会からのお知らせ等をシリーズで紹介していくとともに、圏域の医療をめぐる現状を知っていただくため、3月に1回目の講演会を開催する予定です。

◆問い合わせ先

役場民生課 ☎ 2-3113

表③ 地域医療再生基金の概要

国の平成21年度一次補正予算において、地域の医師確保、救急医療の確保など、地域における医療課題の解決を図るため、都道府県に「地域医療再生基金」が設置されました。従来の病院ごと（点）への支援ではなく、都道府県が策定する「地域医療再生計画」に基づく対象地域全体（面）への支援になっています。

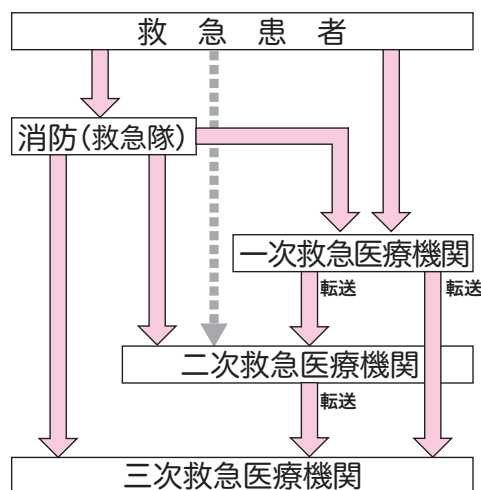
対象地域	二次医療圏を基本とする地域（山口県は萩圏域と長門圏域）
対象事業	地域の実情に応じて決定。ただし医師確保事業は必須
計画期間	平成25年度までの5年間
予算額	1圏域当たり25億円（各都道府県に2地域、あわせて全国94地域）

表④ 萩地域医療再生計画推進協議会

会長	八木田真光（萩市医師会長）
委員	▷医療関係者：萩市医師会、萩市歯科医師会、阿武郡歯科医師会、萩薬剤師会、看護協会萩支部 ▷学識経験者：山口大学医学部、住民代表 ▷行政関係者：萩市長、阿武町長、萩市民病院長
参与	萩健康福祉センター所長、萩市消防長
事務局	萩市、萩市医師会、萩健康福祉センター
各部会	①救急センター等整備検討部会 ②医師および医療職確保対策部会 ③地域住民啓発部会 ④病院機能再編部会

表② 現在の救急医療体制

	症状	医療機関
一次救急	風邪の発熱、下痢など軽症	かかりつけ医、在宅当番医など
二次救急	入院や手術の必要な重症	救急告示医療機関、輪番病院など
三次救急	生命の危険が切迫している重症	救命救急センター



申告はe-Tax・郵送・窓口で

所得税の確定申告の受付は

所得税が2月16日から3月15日

消費税が3月31日まで

今年も確定申告の時期になりました。例年のことですが、昨年1年間の収入や経費を調べ直すために、帳簿類を取りそろえるなど、何かと忙しいときではないでしょうか。

でも、確定申告をすることによって、あなたの昨年1年

間のまとめをしてみることが、今年のあなたの事業にとってもプラスになる面があると思います。白色申告の人は、この際思い切って青色申告にされてはどうでしょうか。

また、3月10日過ぎになりますと、税務署はたいへん

確定申告書等作成コーナー <http://www.nta.go.jp/>

混雑します。申告は正しくお早めに、e-Tax・郵送などによりお願いします。

申告書の書き方など、分からない点は、税務署や役場住民課にお尋ねください。

確定申告をしなければならぬ人

次のような人は、確定申告をしなければなりません。

事業を営んでいる人、不動産収入のある人、土地や建物を持った人などで、平成22年中の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人。

給与所得者で、給与の年収が2000万円を超える人、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える人。2カ所以上から給与をもらっている人。

平成20年分の課税売上高が1000万円を超えている人は消費税の申告が必要です。

「申告書の書き方」を参考に記入

申告書を書くときには「所得税の確定申告の手引き」や「申告書の書き方」を、参考

税金が返ってくる! 還付申告受付中

給与所得者で次のいずれかに該当する人は、申告をすれば税金が返ってくる場合があります。

- 火災や風水害、盗難などの被害を受けた人。
- 病気や出産などで、多額の医療費を支払った人。
- 年末調整後に、子どもの誕生などで、扶養親族に異動があった人。
- 勤めを年の途中でやめて、再就職していない人。
- 国や地方公共団体などに寄付をした人。
- マイホームを住宅ローンなどで取得した人。

還付の申告は、1月から税務署で受付けています。還付申告書には、源泉徴収、関係書類を添付し、郵送などで早めに提出してください。

詳しくは、萩税務署または、役場住民課でお尋ねください。

にしてください。

税務署から申告用紙が送られている場合は、必ずその用紙で申告してください。

また、送られていない場合には、税務署か役場住民課に申告用紙や「申告書の書き方」などが用意してありますので、お気軽にご利用ください。

白色申告者も収支内訳書の添付を

事業所得など「事業（農業含む）所得や不動産所得、山林所得」が生じる業務を行っている場合は、平成22年分の確定申告書を提出するとき、その年の総収入金額や必

要経費の内容を記載した収支内訳書を添付しなければなりません。

納税は3月15日までに

確定申告による所得税の納期限は、申告期限と同じ3月15日までのです。期限内に納税を済ませてください。

なお、振替納税を利用する人は、現金を払い込む必要はありません。

便利です振替納税

所得税の納税の方法に、振替納税があります。

この制度を利用すれば、銀行などの預金口座から振替に

申告相談の日程

地区	相談日(曜日)	対 象 地 区
福賀	2月16日(水)	久瀬原、上東郷、下東郷、新田
	2月17日(木)	伊当、野沢、中村
	2月18日(金)	森見藤、宇田地、金社
	2月21日(月)	飯谷、栃原、新生
	2月22日(火)	宇生賀中央
	2月23日(水)	上笹尾、下笹尾
奈古	2月24日(木)	河内、野柳、美里、美咲
	2月25日(金)	上郷、下郷
	2月28日(月)	寺東、西の1～3
	3月1日(火)	木与、水ヶ迫
	3月2日(水)	宇久、市
	3月3日(木)	東方、岡田橋、土、筒尾
宇田郷	3月4日(金)	浜の1～3・4、釜屋、大里
	3月7日(月)	宇田浦、尾無畑
	3月8日(火)	宇田中央
	3月9日(水)	宇田中央
	3月10日(木)	惣郷
	3月11日(金)	(予備日)
3月14日(月)		
3月15日(火)		
※会 場 福賀地区……のうそんセンター 営農研修室 奈古地区……役場1階小会議室 宇田郷地区…ふれあいセンター 保健指導室 ※時 間 いずれも午前9時から午後4時まで。		
ご相談はお気軽に 萩 税 務 署 ☎0838-22-0900 役場住民課 ☎2-0500		

よって納税することができず、納税のための手数が少なく済み、うっかり納期限を忘れて、滞納してしまうこともなくなり、たいへん便利です。振替納税のご利用をお勧めします。

また、新たに振替納税を希望される場合は、預金先の金融機関、役場住民課、商工会、税務署に「預金口座振替依頼書」が置いてありますので、必要事項を記入のうえ、提出してください。

なお、消費税については所得税とは別に口座振替の依頼が必要です。希望される場合はご注意ください。

例年の通り、今年も税の申告相談の時期が近づいてきます。

申告期間は、町・県民税、国民健康保険税等、2月16日から3月15日までとなっています。

阿武町では、2月16日(水)から3月10日(木)までの17日間、町内3会場で申告相談を行います。申告相談の日程は左表の通りです。できるだけ決められた日においでください。



また、所得税の確定申告についても相談に応じます。所得税、町・県民税、国民健康保険税等平成22年中に得

町・県民税の申告相談 2月16日から3会場で

た収入金、支払った必要経費などに基づき、所得や税の計算をすることになりますので、関係諸帳簿、領収書、証明などの必要なものは、今のうちから準備をし、確認しておきましょう。

町・県民税の申告をしなればならない人

今年1月1日現在で、阿武町に住所があり、平成22年中に所得があった人。

ただし、給与所得者で給与以外の所得のない人や、所得税の確定申告をした人は、別に町・県民税の申告をする必要はありません。

国保や後期高齢の被保険者で所得の少ない人も申告を

もしも、申告がないと、所得が分からないために国保や後期高齢の軽減額の計算ができなくなります。従って、均等割額や世帯割額の軽減ができないことも考えられますので、必ず申告しましょう。

農耕作業用自動車の廃棄手続きについて

今回の申告時に、農耕作業用自動車の廃車のある方は、廃車手続きをしますので、ナンバープレートを持参してください。

申告相談に持参するもの

申告相談は、必要な書類などは今のうちから準備され、次のものを忘れずに持参してください。

- ◎印鑑
- ◎社会保険料（国民年金、国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険）控除の領収書や納付証明書。
- ◎生命保険料、個人年金保険料、損害保険料、医療費、雑損等の領収書や証明書。
- ◎給与、報酬、手当等の給与所得や退職所得、公的年金等の源泉徴収票や支払証明書。
- ◎平成22年中の収入金や必要経費のわかる帳簿類、支払に関する領収書類、事業用機械器具の取得関係書類等。
- ◎所得税、消費税の申告書が税務署から届いた人はその書類。
- ◎口座を利用して納付される場合、還付を受けられる場合は通帳または金融機関や口座番号がわかるもの（ただし本人名義に限ります。）
- ◎住宅借入金（取得）等特別控除を受けられる場合は関係書類。
- ◎その他必要なもの。

ひだまりの里イベント 2月の催し物



うさぎ置物

引き継がれた技を現代へ 市河義人 竹細工展

工芸品から日用品まで、竹細工のみならず木工、木目込みなど匠の技をご覧ください。

竹細工



日時：2月1日(火)～7日(月)午前10時～午後4時
場所：ひだまりの里内「喫茶オーダリー」

お知らせ



休日当番医

1月23日(日)

(外)玉木病院 瓦町 ②0030
(内)波多野医院 堀内 ②52788
(産)都志見病院 江向 ②2811
(郡)萩市国保川上診療所 川上 ⑤42014
(歯)大谷歯科医院 下五間町 ②0527

1月30日(日)

(外)都志見病院 江向 ②2811
(内)市原内科皮膚科 塩屋町 ②0184
(産)なかもりレディースクリニック 熊谷町 ②1557
(郡)萩市弥富医療センター 弥富 ⑧2311
(歯)井上歯科医院 東田町 ②1687

2月6日(日)

(外)平岡整形外科 新川 ②57100
(内)萩慈生病院 新玉江 ②56622
(産)都志見病院 江向 ②2811
(郡)すきクリニック 須佐 ⑥3376
(歯)おか歯科医院 土原 ②8241

2月11日(金)

(外)花宮医院 平安古 ②58738
(内)全真会病院 玉江浦 ②4106
(産)なかもりレディースクリニック 熊谷町 ②1557
(郡)松原医院 須佐 ⑥5055
(歯)沢村歯科医院 江向 ②1223

2月13日(日)

(外)メディカルポート萩 堀内 ②40082
(内)萩市民病院 椿 ②51200
(産)都志見病院 江向 ②2811
(郡)齋藤医院 奈古 ②2838
(歯)高雄歯科医院 樽屋町 ②1548

2月20日(日)

(外)田町診療所 東田町 ②41234
(内)玉木病院 瓦町 ②0030
(児)いわたにこどもクリニック 椿東 ②42100
(産)なかもりレディースクリニック 熊谷町 ②1557
(郡)萩市むつみ診療所 吉部上 ⑥0149
(歯)登城歯科医院 無田ヶ原 ②62525

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

女と男の行詩

第二の人生 主婦業のタスキ受け

主夫業のスタート切る

働く人の ハートピア共済 お知らせ

中小企業勤労者の共済制度

この制度は、中小企業で働いている未組織の勤労者の福祉向上を目的とするもので、死亡・障害・入院・住宅災害など不測の事態に対してセットで保障し、さらに結婚・出産・銀婚・小・中・高校入学祝いも給付します。

▼1カ月の掛け金(1人分)

1型 450円・2型 900円
・3型 1500円・4型 2000円
・高齢者型 4500円
・ファミリー型 5000円

※事業者が従業員のために共済掛金を負担された場合は、損金または必要経費として算入できます。

▼問い合わせ先 役場経済課
☎2-3114

春作業、請け負います

春作業(耕起・代かき・田植え) 請け負います。阿武町農業公社では、農作業の委託申し込みを受けています。

▼作業内容

耕起・代かき・田植え
申し込み先 JAあぶらんど

家族のための 精神保健講座

萩各支所及び宇田郷ふれあい店、役場経済課及び各支所
申し込み期限 2月28日まで
問い合わせ先 阿武町農業公社事務局 役場経済課内
☎2-3114

問い合わせ先
萩健康福祉センター
☎0838-2512667

まちの笑顔(ハッ)

宇田郷ひだまりの里でリフォーム・俳画展を開催。ボランティアふたば会のみなさん。



「維新百年記念公園陸上競技場」、「山口きらら博記念公園水泳プール」完成見学会

「おいでませ!山口国体」「おいでませ!山口大会」のメイン会場となる「維新百年記念公園陸上競技場」と、水泳会場となる「山口きらら博記念公園水泳プール」の完成見学会を開催します。

◆維新百年記念公園陸上競技場

●日時 2月27日(日)、3月6日(日)
午前11時～正午、午後2時～3時、
午後5時～6時(6日のみ)

●定員 先着各100人

◆山口きらら博記念公園水泳プール

●日時 3月26日(土)、27日(日)
午前11時～正午、午後2時～3時

●定員 先着各100人

●申込み・問い合わせ先

2月14日(月・必着)までに、住所、電話番号、氏名(参加希望者全員)、見学日、見学時間の希望を明記し、郵便又はFAX、Eメールでお申し込みください。
なお、見学会への参加可否については、決定者のみにハガキでお知らせします。
〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県土木建築部都市計画課街路公園班
☎083-933-3728 FAX083-933-3749
Eメール a18400@pref.yamaguchi.lg.jp

統合失調症家族教室

統合失調症で治療されている方の家族を対象とした講座です。ご本人への理解を深め、再発を予防するための接し方を一緒に考えていきましょう

とき 2月2日(水)・18日(金)・3月4日(金)・18日(金)(全4回) 午後1時30分～午後3時30分

ところ 萩健康福祉センター
内容 「統合失調症を知る」・「生活のしづらさと地域福祉サービス」・「回復力を高め、再発を防止する接し方」・「家族交流会」等

申し込み先 2月1日(火)までに、萩健康福祉センターへ
問い合わせ先
萩健康福祉センター
☎0838-2512667

若い方にもおすすめ簡単夕食メニュー
わたしの食改料理



新生
常永紘子さん

ハクサイのひき肉あんかけ

【材料4人分】

ハクサイ(小) 1/2個、豚ひき肉200g、シ
ョウガ1片(20g)、干しシイタケ4本、
みりん、砂糖各大さじ2、しょうゆ 大
さじ2、グリーンピース(冷凍)50g、かたく
り粉大さじ2、塩、サラダ油適量

【作り方】

- ①ハクサイは大きめのざく切り、ショウ
ガはみじん切りにする。干しシイタケ
は水で戻し石づきを切り落として薄切
りにする。
- ②熱したフライパンにサラダ油を入れひ
き肉、ショウガ、シイタケの順に炒め
る。
シイタケの戻し汁(1.5カップ)とみり
ん、砂糖を入れて弱火7~8分煮てし
ょうゆを加える。
- ③グリーンピースを加えて同量の水を溶い
たかたくり粉を入れてとろみをつける。
- ④鍋で水(1カップ)を煮立てて塩(1つ
まみ)サラダ油大さじ1を加えハクサ
イを入れ、ふたをして蒸し煮にする。
器にハクサイを盛りあんを掛けて熱々
で食べる。

広報あぶの愛読者募集中

阿武町では、例年町外に住んでおられる
阿武町出身の方を対象に、広く「広報あ
ぶ」の愛読者を募集しています。
現在240人の方に愛読いただいてい
ますが、平成23年度(4月号~来年3月号)
の広報紙の発送を、町外に住んでおられる
家族や親族、友人等へ希望される方は、3
月末までに役場総務課または各支所にお申
し込みください。なお、購読料は前納制で
年間1400円(送料込み)。配布は毎月20
日頃で、計12回の発送となります。ふる
さとカレンダー代を含みます。
詳しくは、役場総務課
2-3111まで

阿武町の人口と世帯数 (12月末)

地区別	人 口	世帯数	移動内訳
奈 古	2,476(1)	1,076(1)	転入 11
福 賀	723(- 5)	317(- 1)	転出 7
宇田郷	692(1)	330(1)	出生 1
合 計	3,891(- 3)	1,723(1)	死亡 8

※ () 内数字は対前月比

みんなでつくり明日のページ

1/20~2/19

月	日	曜	行 事 予 定
1	20	木	福賀地区新春懇話会・新年互礼会 9:00【のうそんセンター】 乳幼児健診(福賀) 13:30【福賀診療所】
22	土		もちつき大会 9:30【みどり保育園(分園)】
23	日		奈古スポーツ少年団新春交流会 9:00【町民センター】
25	火		誕生会 11:00【みどり保育園(本園)】
26	水		「阿武町ごはんの日」給食交流会 12:20【阿武中学校】 奈古婦人会役員・支部長集会 19:30【町民センター】
27	木		宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】 ひよこクラブ 9:45【ほっとハウスみどり】
28	金		避難訓練・交通安全指導 11:00【みどり保育園(本園・分園)】
29	土		福賀子育て連親子スキー教室 6:00【大佐スキー場】
30	日		奈古子ども会バレンタインクッキング 8:30【町民センター】 鳴き砂復活隊・清ヶ浜清掃ボランティア 9:00【清ヶ浜】
2	1	火	阿武町議会議員補欠選挙立候補受付 8:30【阿武町役場】
2	2	水	糖尿病教室「さくら会」9:00【町民センター】
3	3	木	健康相談(福賀) 9:00【のうそんセンター】 福賀地区ストレッチ楽集会 10:00【のうそんセンター】
6	6	日	阿武町議会議員補欠選挙投票・開票(予定日)7:00【町内投票所】
7	7	月	健康相談(奈古) 9:30【母子健康センター】
8	8	火	すくすく相談(乳児相談) 10:00【母子健康センター】 太極拳教室 14:00【町民センター】
9	9	水	平成23年阿武町新春懇話会 15:00【町民センター】
10	10	木	デイケア「青空会」9:30【地域活動支援センター】 健康相談(宇田郷) 9:30【ふれあいセンター】 宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】 福賀月例ボウリング大会 19:30【萩ユーズボウル】
16	16	水	奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】
19	19	土	阿武町栄光文化賞・阿武町つ子栄光賞授与式 9:30【町民センター】 福賀月例グラウンドゴルフ大会 14:00【福賀小グラウンド】

1月分

町内の求人情報

1月11日現在

会 社 名	求人数	年 齢	賃 金	業 種
社会福祉法人 阿武福祉会	2人	不問	143,000円~ 152,000円	介護職員
サンマート奈古店	1人	不問	時給720円	惣菜製造販売員
サンマート奈古店	1人	不問	時給700円	事務及びレジ係

(すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)

●問い合わせ先
ハローワーク萩・萩公共職業安定所 ☎0838-22-0714

12月の交通事故

区 分	人 身 事 故			物損 事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で 起こった事故	21 (18)	1 (0)	21 (21)	163 (125)
うち阿武町内で 起こった事故	2 (1)	1 (0)	1 (1)	9 (1)

() 内数字は前年件数

ふるさとの懐かしい 昔の写真を公募します



昭和30年1月1日に奈古町、福賀村、宇田郷村の合併で誕生した阿武町。都会では、土地に残る風習や慣習、暮らしの知恵、生活に根付いた文化など、次第に失われがちといわれている昨今、ふるさとは、わすられゆく時代を取りもどせる唯一の場所かもしれません。

この度、町が誕生した昭和30年以前の写真も含め、町民の方々、そして阿武町を離れられた出身者の方々がお持ちの、懐かしい昔の写真を公募し、「広報あぶ」や「ホームページサイト」に定期公開をしたいと思います。

色々な思い出が刻まれ、後世に残していきたい風景や暮らし、また集い等写真をお寄せください。

【公募写真のテーマ】 ●懐かしい町並み

●暮らしの足跡 ●ふれあいの記憶

【写真の提出先】

阿武町役場総務課及び各支所

※写真は、スキャンしお返しします。

【問い合わせ先】 役場総務課企画広報係 ☎2-3111

あぶフォト倶楽部

作品は道の駅発祥交流館ギャラリーに展示中

1月の優秀作品



テーマ「12月」

タイトル「年の瀬に、しめ縄新た、雪の舞い」

蔵澄秀昭（防府市）

●コメント：新しいしめ縄への掛けかえを終え、初雪舞う中、凜とした静けさで年越しを待つ八幡様。（宇生賀八幡宮）

テーマ「自由」

タイトル「舞い上がるかも」
出羽朝一（浜の1）



●コメント：この写真は、郷川に憩うかもが危険を感じて飛び立つところを撮影したものです。かもさん驚かせてごめんなさい。

◆問い合わせ先 あぶフォト倶楽部事務局
役場総務課 企画広報係 ☎2-3111

まゆみの木 を発見



奈古・河内でめずらしい「まゆみ(檜)」の木を見つけました。

小野百合枝さん(河内) 宅で、お孫さん(真弓美さん)の誕生祝いとして20年前に植樹、4～5年前から実を付けてだしました。

「まゆみ」はニシキギ科ニシキギ属で「山錦木」の名があるように紅葉と実が美しく、秋に四角形の実が熟すと外皮が四つに裂けて、中からまっ赤な皮を被った種子が露出します。実を鈴成りに垂れ下げた「まゆみ」は、遠くから眺めると赤い花が咲いているように見えます。

俳句

石段に潮ざぶざぶと夜光虫	海鳴りの他なにもなし山眠る	泣き砂の終日泣いて冬怒濤	明けの星ひとつまたたき山眠る	商談をまるく収めて年暮るる	割烹着は母の制服歳の暮	敬老日伏せた父より無理するな	指人形障子の上を歩きけり	山眠り海鳴り猛る日本海	呆けたる頭を一撃か冬の雷	芋の粥啜れば昭和かけて来る	良き事も悪しきも包み山眠る	嫁ぐ日の近き教師や冬ぬくし	捨てがたき我が青春の古日記	生かされて天恵の去年今年	廃校の低き鉄棒冬ざるる	逝く先を見つめる母や冬日和	山眠る人声消ゆる午後の道	夕映えや一輪ほのかに返り花	山里や暮らしのなかに干大根	屋根の鯢睨んだままに山眠る	開戦の日である今日は兵でいて
池田 康子(寺東)	田中 弥生(木与)	水津 紅魚(浜の3)	河原 慶子(上郷)	出羽法泉子(浜の1)	米原 泉女(筒尾)	木村 信恵(久瀬原)	中村 良江(市)	池田 幸枝(大里)	梅地 眞代(東方)	大倉 淑子(上万)	斎藤 孝子(宇田浦)	橋本多華子(宇田浦)	林 弘子(浜の1)	柳井 恵子(平原)	原 清穂(伊豆)	佐々岡美保(中村)	田中 かめ(西の3)	水津 英水(木与)	高橋作之助(浜の1)	小野 一雄(下郷)	田中 文笠(森見藤)